

REST API タスクの実行

- Cisco ACI の仮想マシン ネットワーキング (1ページ)
- Cisco ACI の VMware VDS との統合 (2ページ)
- ・カスタム EPG 名および Cisco ACI (13 ページ)
- Cisco ACI でのマイクロセグメンテーション (14 ページ)
- Cisco ACI を搭載した EPG 内分離の適用 (16 ページ)
- Cisco UCSM 統合を搭載した Cisco ACI (17 ページ)
- Cisco ACI with Microsoft SCVMM $(18 \sim :)$

Cisco ACI の仮想マシン ネットワーキング

REST API を使用した、VM ネットワーキングのための NetFlow エクス ポータ ポリシーの設定

XML の次の例では、REST API を使用して VM ネットワー キングの NetFlow エクスポータ ポリシーを設定する方法を示します。

```
<polUni>
<infraInfra>
<netflowVmmExporterPol name="vmExporter1" dstAddr="2.2.2.2" dstPort="1234"
srcAddr="4.4.4.4"/>
</infraInfra>
</polUni>
```

VMware VDS に REST API を使用して VMM ドメインで NetFlow エクス ポータ ポリシーを使用する

次に示すのは、REST API を使用して VMM ドメインで NetFlow エクスポータ ポリシーを利用 する方法を示す XML の例です:

VMware VDS の VMM ドメイン アソシエーションのエンドポイント グ ループ上で NetFlow を有効にする

次の XML の例では、REST API を使用して、VMM ドメイン アソシエーションのためのエン ドポイント グループ上で NetFlow を有効化する方法を示しています:

Cisco ACI の VMware VDS との統合

VMware VDS ドメイン プロファイルを作成する

REST APIを使用した vCenter ドメイン プロファイルの作成

手順

ステップ1 VMM ドメイン名、コントローラおよびユーザ クレデンシャルを設定します。

例:

POST URL: https://<api-ip>/api/node/mo/.xml

```
<polUni>
<vmmProvP vendor="VMware">
<!-- VMM Domain -->
<vmmDomP name="productionDC">
<!-- Association to VLAN Namespace -->
<infraRsVlanNs tDn="uni/infra/vlanns-VlanRange-dynamic"/>
<!-- Credentials for vCenter -->
<vmmUsrAccP name="admin" usr="administrator" pwd="admin" />
<!-- vCenter IP address -->
<vmmCtrlrP name="vcenter1" hostOrIp="<vcenter ip address>" rootContName="<Datacenter
Name in vCenter>">
</vmmRsAcc tDn="uni/vmmp-VMware/dom-productionDC/usracc-admin"/>
</vmmCtrlrP>
</vmmDomP>
```

</vmmProvP>

例:

```
<polUni>
<vmmProvP vendor="VMware">
        <vmmDomP name="mininet" delimiter="@" >
        </vmmDomP>
</vmmProvP>
</polUni>
```

ステップ2 VLAN ネームスペースの導入用の接続可能エンティティ プロファイルを作成します。

例:

```
POST URL: https://<apic-ip>/api/policymgr/mo/uni.xml
<infraInfra>
<infraAttEntityP name="profile1">
<infraRsDomP tDn="uni/vmmp-VMware/dom-productionDC"/>
</infraAttEntityP>
</infraInfra>
```

ステップ3 インターフェイス ポリシー グループおよびセレクタを作成します。

例:

POST URL: https://<apic-ip>/api/policymgr/mo/uni.xml

ステップ4 スイッチ プロファイルを作成します。

</infraFuncP>

</infraInfra>

例:

POST URL: https://<apic-ip>/api/policymgr/mo/uni.xml

ステップ5 VLAN プールを設定します。

例:

POST URL: https://<apic-ip>/api/node/mo/.xml

```
<polUni>
<infraInfra>
<fvnsVlanInstP name="VlanRange" allocMode="dynamic">
<fvnsEncapBlk name="encap" from="vlan-100" to="vlan-400"/>
</fvnsVlanInstP>
</infraInfra>
</polUni>
```

ステップ6 設定されたすべてのコントローラとそれらの動作状態を検索します。

例:

```
GET:
https://<apic-ip>/api/node/class/compCtrlr.xml?
<imdata>
<compCtrlr apiVer="5.1" ctrlrPKey="uni/vmmp-VMware/dom-productionDC/ctrlr-vcenter1"
deployIssues="" descr="" dn="comp/prov-VMware/ctrlr-productionDC-vcenter1" domName="
productionDC"
hostOrIp="esx1" mode="default" model="VMware vCenter Server 5.1.0 build-756313"
name="vcenter1" operSt="online" port="0" pwd="" remoteOperIssues="" scope="vm"
usr="administrator" vendor="VMware, Inc." ... />
</imdata>
```

ステップ7「ProductionDC」という VMM ドメイン下の「vcenter1」という名前の vCenter をハイパーバイ ザと VM で検索します。

例:

GET: https://<apic-ip>/api/node/mo/comp/prov-VMware/ctrlr-productionDC-vcenter1.xml?query-target=children

```
<imdata>
<compHv descr="" dn="comp/prov-VMware/ctrlr-productionDC-vcenter1/hv-host-4832" name="esx1"
state="poweredOn" type="hv" ... />
<compVm descr="" dn="comp/prov-VMware/ctrlr-productionDC-vcenter1/vm-vm-5531" name="AppVM1"
state="poweredOff" type="virt" .../>
<hvsLNode dn="comp/prov-VMware/ctrlr-productionDC-vcenter1/sw-dvs-5646" lacpEnable="yes"
lacpMode="passive" ldpConfigOperation="both" ldpConfigProtocol="lldp" maxMtu="1500"
mode="default" name="apicVswitch" .../>
</imdata>
```

ステップ8 (オプション)分離されたエンドポイントの保持時間を設定します。

遅延は0~600秒の範囲で選択できます。デフォルトは0秒です。

</vmmDomP> </wmmProvP>

REST API を使用した読み取り専用 VMM ドメインの作成

読み取り専用 VMM ドメインは、REST API を使用して作成することができます。

始める前に

- ・セクション「VMM ドメインプロファイルを作成するための前提条件」の前提条件を満 たします。
- VMware vCenter の [Networking] タブの下で、フォルダに VDS が含まれていることを確認 します。

また、フォルダと VDS の名前が、作成する読み取り専用 VMM ドメインと正確に一致し ていることを確認します。

手順

ステップ1 VMM ドメイン名、コントローラおよびユーザ クレデンシャルを設定します。

例:

```
POST URL: https://<api-ip>/api/node/mo/.xml
<polUni>
<vmmProvP vendor="VMware">
<!-- VMM Domain -->
<vmmDomP name="productionDC" accessMode="read-only">
<!-- Association to VLAN Namespace -->
<infraRsVlanNs tDn="uni/infra/vlanns-VlanRange-dynamic"/>
<!-- Credentials for vCenter -->
<vmmUsrAccP name="admin" usr="administrator" pwd="admin" />
<!-- vCenter IP address -->
<vmmCtrlrP name="vcenter1" hostOrIp="<vcenter ip address>" rootContName="<Datacenter</pre>
Name in vCenter>">
<vmmRsAcc tDn="uni/vmmp-VMware/dom-productionDC/usracc-admin"/>
</vmmCtrlrP>
</vmmDomP>
</vmmProvP>
```

```
<polUni>
<vmmProvP vendor="VMware">
   <vmmDomP name="mininet" delimiter="@" >
   </vmmDomP>
</vmmProvP>
</polUni>
```

ステップ2 VLAN ネームスペースの導入用の接続可能エンティティ プロファイルを作成します。 例:

```
POST URL: https://<apic-ip>/api/policymgr/mo/uni.xml
<infraInfra>
<infraAttEntityP name="profilel">
<infraRsDomP tDn="uni/vmmp-VMware/dom-productionDC"/>
</infraAttEntityP>
</infraInfra>
```

ステップ3 インターフェイス ポリシー グループおよびセレクタを作成します。

例:

POST URL: https://<apic-ip>/api/policymgr/mo/uni.xml

</infraInfra>

ステップ4 スイッチプロファイルを作成します。

例:

POST URL: https://<apic-ip>/api/policymgr/mo/uni.xml

ステップ5 VLAN プールを設定します。

例:

POST URL: https://<apic-ip>/api/node/mo/.xml

```
<polUni>
<infraInfra>
<fvnsVlanInstP name="VlanRange" allocMode="dynamic">
<fvnsEncapBlk name="encap" from="vlan-100" to="vlan-400"/>
</fvnsVlanInstP>
</infraInfra>
</polUni>
```

ステップ6 設定されたすべてのコントローラとそれらの動作状態を検索します。

例:

```
GET:
https://<apic-ip>/api/node/class/compCtrlr.xml?
<imdata>
<compCtrlr apiVer="5.1" ctrlrPKey="uni/vmmp-VMware/dom-productionDC/ctrlr-vcenter1"
deployIssues="" descr="" dn="comp/prov-VMware/ctrlr-productionDC-vcenter1" domName="
productionDC"
hostOrIp="esx1" mode="default" model="VMware vCenter Server 5.1.0 build-756313"
name="vcenter1" operSt="online" port="0" pwd="" remoteOperIssues="" scope="vm"
usr="administrator" vendor="VMware, Inc." ... />
</imdata>
```

ステップ7「ProductionDC」という VMM ドメイン下の「vcenter1」という名前の vCenter をハイパーバイ ザと VM で検索します。

例:

GET:

https://<apic-ip>/api/node/mo/comp/prov-VMware/ctrlr-productionDC-vcenter1.xml?query-target=children

<imdata>

<compHv descr="" dn="comp/prov-VMware/ctrlr-productionDC-vcenter1/hv-host-4832" name="esx1" state="poweredOn" type="hv" ... /> <compVm descr="" dn="comp/prov-VMware/ctrlr-productionDC-vcenter1/vm-vm-5531" name="AppVM1" state="poweredOff" type="virt" .../> <hvsLNode dn="comp/prov-VMware/ctrlr-productionDC-vcenter1/sw-dvs-5646" lacpEnable="yes" lacpMode="passive" ldpConfigOperation="both" ldpConfigProtocol="lldp" maxMtu="1500" mode="default" name="apicVswitch" .../> </imdata>

ステップ8 (オプション)分離されたエンドポイントの保持時間を設定します。

遅延は0~600秒の範囲で選択できます。デフォルトは0秒です。

例:

```
POST URL: https://<apic-ip>/api/policymgr/mo/uni.xml
<vmmProvP vendor="VMware" >
<vmmDomP name="mininetavs" mode="nlkv" enfPref="sw" epRetTime="60">
<infraRsVlanNs tDn="uni/infra/vlanns-inst-dynamic"/>
<vmmUsrAccP
name="defaultAccP"
usr="administrator"
pwd="admin"
/>
</vmmDomP>
</vmmProvP>
```

次のタスク

読み取り専用 VMM ドメインを EPG にアタッチし、そのポリシーを設定できます。ただし、 これらのポリシーは、VMware vCenter で VD ヘプッシュされません。

REST API を使用して読み取り専用 VMM ドメインに昇格させる

REST API を使用して、読み取り専用 VMM ドメインに昇格させることができます。

始める前に

管理対象のドメインに読み取り専用VMMドメインを昇格するための手順では、次の前提条件 を満たすことを前提にしています。

- セクション VMM ドメイン プロファイルを作成するための前提条件の前提条件を満たす
- •読み取り専用VMMドメインの作成に記載されているとおりに、読み取り専用を構成する
- VMware vCenter の [Networking] タブで、昇格しようとしている読み取り専用 VMM ドメイ ンと全く同じ名前のネットワーク フォルダに VDS が含まれていることを確認します。

手順

ステップ1 VMM ドメイン名、コントローラおよびユーザ クレデンシャルを設定します。

次の例では、交換 vmmDom1 を以前に読み取り専用として設定した VMM ドメインに置き換えます。

例:

POST URL: https://<apic-ip>/api/policymgr/mo/.xml

<vrmmDomP dn="uni/vmmp-VMware/dom-vmmDom1" accessMode="read-write" prefEncapMode="unspecified" enfPref="hw"> </vmmDomP>

ステップ2 新しい Link Aggregation Group (LAG) ポリシーを作成します。

vCenter バージョン 5.5 以降を使用している場合は、「REST API を使用した DVS アップリンク ポート グループの LAG の作成 (9 ページ)」の説明に従って、ドメインで Enhanced LACP 機能を使用するために LAG ポリシーを作成する必要があります。

それ以外の場合は、このステップを省略できます。

ステップ3 LAG ポリシーを適切な EPG に関連付けます。

vCenter バージョン 5.5 以降を使用している場合は、「REST API を使用して拡張 LACP ポリ シーを持つ VMware vCenter ドメインへのアプリケーション EPG の関連付け (10 ページ)」 の説明に従って、Enhanced LACP 機能を使用するために LAG ポリシーを EPG に関連付ける必 要があります。

それ以外の場合は、このステップを省略できます。

次のタスク

これで、VMM ドメインに接続したすべての EPG と、設定したすべてのポリシーが、VMware vCenter で VDS にプッシュされます。

Enhanced LACP ポリシーのサポート

REST API を使用した DVS アップリンク ポート グループの LAG の作成

分散型仮想スイッチ(DVS)のアップリンクポートグループをリンク集約グループ(LAG) に配置し、特定のロードバランシングアルゴリズムに関連付けることによって、ポートグルー プのロードバランシングを向上させます。REST APIを使用してこのタスクを実行することが できます。

始める前に

VMware VDS または Cisco アプリケーション セントリック インフラストラクチャ (ACI) 仮想 Edge 用に VMware vCenter 仮想マシン マネージャ (VMM) ドメインを作成する必要がありま す。

手順

ステップ1 LAG を作成し、ロードバランシング アルゴリズムに関連付けます。

例:

ステップ2 手順を繰り返して、DVS 用の他の LAG を作成します。

次のタスク

VMware VDS を使用している場合は、Enhanced LACP ポリシーを設定しているドメインにエンドポイントグループ(EPG)を関連付けます。Cisco アプリケーションセントリックインフラストラクチャ (ACI) 仮想 Edge を使用している場合は、内部的に作成した内部および外部ポートグループを Enhanced LACP ポリシーに関連付けてから、EPG をポリシーとともにドメインに関連付けます。

REST API を使用して拡張 LACP ポリシーを持つ VMware vCenter ドメインへのアプリケー ション EPG の関連付け

LAG とロードバランシングアルゴリズムを持つ VMware vCenter ドメインに、アプリケーショ ンエンドポイント グループ(EPG)を関連付けます。REST API を使用してこのタスクを実行 することができます。アプリケーション EPG とドメインとの関連付けを解除することもでき ます。

始める前に

分散型仮想スイッチ(DVS)のアップリンクポートグループ用にリンク集約グループ(LAG) を作成し、ロードバランシングアルゴリズムをLAGに関連付けておく必要があります。

手順

ステップ1 EPGを VMware vCenter ドメインに関連付け、LAG をロードバランシングアルゴリズムに関連 付けます。

例:

```
<polUni>
  <fvTenant
   dn="uni/tn-coke"
   name="coke">
    <fvCtx name="cokectx"/>
    <fvAp
     dn="uni/tn-coke/ap-sap"
     name="sap">
      <fvAEPq
        dn="uni/tn-coke/ap-sap/epg-web3"
        name="web3" >
          <fvRsBd tnFvBDName="cokeBD2" />
          <fvRsDomAtt resImedcy="immediate" switchingMode="native"
            tDn="uni/vmmp-VMware/dom-mininetlacpavs">
            <fvAEPgLagPolAtt >
              <fvRsVmmVSwitchEnhancedLagPol
tDn="uni/vmmp-VMware/dom-mininetlacpavs/vswitchpolcont/enlacplagp-lag2"/>
            </fvAEPgLagPolAtt>
          </fvRsDomAtt>
      </fvAEPg>
    </fvAp>
 </fvTenant>
</polUni>
```

ステップ2 必要に応じて、テナント内の他のアプリケーションEPGについてステップ1を繰り返します。

エンドポイント保持の設定

REST API を使用したエンドポイント保持の設定

始める前に

vCenter ドメインを設定済みである必要があります。

手順

デタッチされたエンドポイントの保持時間を設定するには、次の手順に従います:

遅延は0~600秒の範囲で選択できます。デフォルトは0秒です。

POST URL: https://<apic-ip>/api/policymgr/mo/uni.xml
<vmmProvP vendor="VMware" >

<vmmDomP name="mininetavs" epRetTime="60"> </vmmDomP> </vmmProvP>

トランク ポート グループの作成

REST API を使用した トランク ポート グループの作成

ここでは、REST API を使用してトランクポートグループを作成する方法を説明します。

始める前に

•トランク ポート グループはテナントから独立している必要があります。

手順

トランク ポート グループを作成します。

```
<vrmmProvP vendor="VMware">

<vmmDomP name="DVS1">

<vmmUsrAggr name="EPGAggr_1">

<fvnsEncapBlk name="blk0" from="vlan-100" to="vlan-200"/>

</vmmUsrAggr>

</vmmDomP>

</vmmProvP>
```

ブレード サーバの使用

REST API を使用した、ブレード サーバのアクセス ポリシーのセットアップ

手順

```
ブレード サーバのアクセス ポリシーをセットアップします。
例:
POST: https://<ip or hostname APIC>/api/node/mo/uni.xml
<polUni>
                <infraInfra>
                <!-- Define LLDP CDP and LACP policies -->
                <lldpIfPol name="enable lldp" adminRxSt="enabled" adminTxSt="enabled"/>
             <lldpIfPol name="disable lldp" adminRxSt="disabled" adminTxSt="disabled"/>
                <cdpIfPol name="enable_cdp" adminSt="enabled"/>
                <cdpIfPol name="disable_cdp" adminSt="disabled"/>
<lacpLagPol name='enable lacp' ctrl='15' descr='LACP' maxLinks='16' minLinks='1'</pre>
mode='active'/>
                <lacpLagPol name='disable lacp' mode='mac-pin'/>
        <!-- List of nodes. Contains leaf selectors. Each leaf selector contains list
of node blocks -->
        <infraNodeP name="leaf1">
                <infraLeafS name="leaf1" type="range">
                <infraNodeBlk name="leaf1" from ="1017" to ="1017"/>
            </infraLeafS>
            <infraRsAccPortP tDn="uni/infra/accportprof-portselector"/>
        </infraNodeP>
        <!-- PortP contains port selectors. Each port selector contains list of ports.
It also has association to port group policies -->
        <infraAccPortP name="portselector">
               <infraHPortS name="pselc" type="range">
             <infraPortBlk name="blk" fromCard="1" toCard="1" fromPort="39" toPort="40">
                </infraPortBlk>
                <infraRsAccBaseGrp tDn="uni/infra/funcprof/accbundle-leaf1 PC"/>
            </infraHPortS>
        </infraAccPortP>
        <!-- FuncP contains access bundle group policies -->
        <infraFuncP>
                <!-- Access bundle group has relation to PC, LDP policies and to attach
 entity profile -->
            <infraAccBndlGrp name="leaf1 PC" lagT='link'>
                <infraRsLldpIfPol tnLldpIfPolName="enable lldp"/>
                <infraRsLacpPol tnLacpLagPolName='enable lacp'/>
                <infraRsAttEntP tDn="uni/infra/attentp-vmm-FI2"/>
            </infraAccBndlGrp>
        </infraFuncP>
        <!-- AttEntityP has relation to VMM domain -->
        <infraAttEntityP name="vmm-FI2">
```

```
<infraRsDomP tDn="uni/vmmp-VMware/dom-productionDC"/>
            <!-- Functions -->
            <infraProvAcc name="provfunc"/>
            <!-- Policy overrides for VMM -->
            <infraAttPolicyGroup name="attpolicy">
                <!-- RELATION TO POLICIES GO HERE -->
                <infraRsOverrideCdpIfPol tnCdpIfPolName="enable cdp"/>
                <infraRsOverrideLldpIfPol tnLldpIfPolName="disable lldp"/>
                <infraRsOverrideLacpPol tnLacpLagPolName="disable lacp"/>
            </infraAttPolicyGroup/>
        </infraAttEntityP>
        </infraInfra>
</polUni>
OUTPUT:
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<imdata></imdata>
```

カスタム EPG 名および Cisco ACI

REST API を使用してカスタム EPG 名を構成または変更する

REST APIを使用して、カスタムエンドポイントグループ(EPG)名を構成または変更できま す。REST 投稿で fvRsDomAtt の一部として名前を設定できます。

始める前に

この章のセクションカスタム EPG 名を設定するための前提条件にあるタスクを実行する必要があります。

手順

カスタム EPG 名を設定します。

```
<fvTenant name="Tenant1">
	<fvAp name="App1">
		<fvAEPg name="Epg1">
			<fvRsDomAtt tDn="uni/vmmp-VMware/dom-dvs1"
			customEpgName='My|Port-group_Name!XYZ'
		/>
			</fvAEPg>
		</fvAp>
	</fvTenant>
```

次のタスク

この章の次のいずれかの手順を使用して、名前を確認します。

- VMware vCenter でポート グループ名を確認する
- Microsoft SCVMM での VM ネットワーク名の変更の確認

REST API を使用してカスタム EPG 名を削除する

REST API を使用して、カスタムエンドポイントグループ(EPG)名を削除できます。これに より、Virtual Machine Manager(VMM)ドメインのポートグループの名前がデフォルトの形式 の tenant|application|epg に変更されるか、Microsoft VMネットワークの名前がデフォルトの 形式の tenant|application|epg|domain に変更されます。

手順

customEpgName を空に設定して、カスタム EPG 名を削除します。

例:

```
<fvTenant name="Tenant1">

<fvTenant name="App1">

<fvAEPg name="Epg1">

<fvRsDomAtt tDn="uni/vmmp-VMware/dom-dvs1"

customEpgName='My|Port-group_Name!XYZ'

/>

</fvAEPg>

</fvAEPg>

</fvTenant>
```

次のタスク

この章の次のいずれかの手順を使用して、名前を確認します。

- VMware vCenter でポート グループ名を確認する
- Microsoft SCVMM での VM ネットワーク名の変更の確認

Cisco ACI でのマイクロセグメンテーション

RESTAPIを使用した Cisco ACI でのマイクロセグメンテーションの設定

ここでは、REST API を使用して Cisco ACI for Cisco ACI Virtual Edge、Cisco AVS、VMware VDS、または Microsoft vSwitch でマイクロセグメンテーションを設定する方法について説明します。

手順

- ステップ1 Cisco APIC にログインします。
- ステップ2 Https://apic-ip-address/api/node/mo/.xml.apic-ip-address/api/node/mo/.xml. にポリシーをポストします。

例:

この例では、すべての属性と EPG 一致設定 1 と一致する状態で、「vm」を含む属性 VM 名と 「CentOS」および「Linux」の値を含むオペレーティング システム属性を持つ uSeg EPG を設 定します。

例:

この例では、アプリケーション EPG のマイクロセグメンテーションが有効になっています。

上記の例では、文字列 <fvRsDomAtt tDn="uni/vmmp-VMware/dom-cli-vmm1" classPref="useg"/> はVMware VDS とのみ関連しており、Cisco ACI Virtual Edge、Cisco AVS、または Microsoft Hyper-V 仮想スイッチとは関連していません。

例:

この例では、uSeg EPG を Cisco ACI Virtual Edge VMM ドメインにアタッチし、スイッチング モードを追加します。

<fvRsDomAtt resImedcy="immediate" instrImedcy="immediate" switchingMode="AVE" encapMode="auto" tDn="uni/vmmp-VMware/dom-AVE-CISCO" primaryEncapInner="" secondaryEncapInner=""/>

Cisco ACI を搭載した EPG 内分離の適用

REST API を使用した VMware VDS または Microsoft Hyper-V バーチャル スイッチの EPG 内の分離の設定

手順

ステップ1 XML API を使用してアプリケーションを展開するには、次の HTTP POST メッセージを送信します。

例:

POST https://apic-ip-address/api/mo/uni/tn-ExampleCorp.xml

ステップ2 VMware VDS または Microsoft Hyper-V 仮想スイッチデプロイメントの場合は、POST メッセージの本文に次の XML 構造のいずれかを含めます。

例:

次の例は、VMware VDS の場合です。

例:

次の例は、Microsoft Hyper-Vの仮想スイッチの場合です。

Cisco UCSM 統合を搭載した Cisco ACI

REST API を使用した Cisco UCSM の統合

REST API を使用して、Cisco UCS Manager (UCSM) を Cisco Application Centric Infrastructure (ACI) ファブリックに統合できます。

始める前に

本ガイドのセクション Cisco UCSM 統合の前提条件にある前提条件を満たしている必要があります。

手順

統合グループと統合グループの統合を作成し、リーフ適用または事前プロビジョニング ポリ シーを選択します。

デフォルトの**事前プロビジョニング** ポリシーを選択した場合、Cisco Application Policy Infrastructure Controller(APIC)は、使用する仮想マシンマネージャ(VMM)ドメインを検出 します。次に、Cisco APIC によりそのドメインに関連付けられているすべての VLAN をター ゲットの Cisco UCSM にプッシュします。

リーフ適用ポリシーを選択する場合、Cisco APIC ではラック上部ノードに展開している VLAN のみを検出し、Cisco APIC では展開していない VLAN を除外することで少ない VLAN が Cisco UCSM にプッシュされます。

(注) 次の例には、展開で必要になる可能性のあるアップリンク ポート チャネルを指定す る例が含まれています。たとえば、レイヤ2ディスジョイントネットワークでは、そ の指定を行う必要があります。

例:

<extdevGroupP name="GROUP">

```
<extdevMqrP deviceAddress="172.23.138.144:11000" inventoryTrigSt="untriggered"</pre>
isAppManaged="yes" name="UCSM 00" srcDevType="uni/infra/devCont/devt-Cisco-UCSM"
usr="username" pwd="password">
               <extdevUplinkProf apicControlled="yes" externalId="fabric/lan/B/pc-1"
name="FI-B"/>
               <extdevUplinkProf apicControlled="yes" externalId="fabric/lan/A/pc-1"
name="FI-A"/>
               <extdevSwMgrPolCont>
                  <extdevSwMgrFlags encapDeployMode="preprovision"
nicProfCfgPreserveMode="preserve"/>
               </extdevSwMgrPolCont>
               <extdevAssociatedAppsCont>
                  <extdevRsFromDevMgrToApp isDefaultConn="yes"
tDn="pluginContr/plugin-Cisco ExternalSwitch"/>
               </extdevAssociatedAppsCont>
            </extdevMgrP>
```

```
<aaaDomainRef name="MySecDomain"/>
</extdevGroupP>
```

Cisco ACI with Microsoft SCVMM

REST API を使用した SCVMM ドメイン プロファイルの作成

ここでは、REST API を使用して SCVMM ドメイン プロファイルを作成する方法を説明します。

手順

ステップ1 VMM ドメイン名および System Center Virtual Machine Manager (SCVMM) コントローラを設定 します。

例:

https://<apic-ip>/api/node/mo/.xml

```
<polUni>
<vmmProvP vendor="Microsoft">
<!-- VMM Domain -->
<vmmDomP name="productionDC">
<!-- Association to VLAN Namespace -->
<infraRsVlanNs tDn="uni/infra/vlanns-VlanRange-dynamic"/>
<!-- SCVMM IP address information
<vmmCtrlrP name="SCVMM1" hostOrIp="172.21.120.21" rootContName="rootCont01"> -->
</vmmCtrlrP name="scvMM1" hostOrIp="172.21.120.21" rootContName="rootCont01"> -->
</vmmCtrlrP>
</vmmCtrlrP>
</vmmDomP>
</vmmProvP>
```

ステップ2 VLAN ネームスペースの導入用の接続可能エンティティ プロファイルを作成します。

例:

```
https://<apic-ip>/api/policymgr/mo/uni.xml
<infraInfra>
<infraAttEntityP name="profile1">
<infraRsDomP tDn="uni/vmmp-Microsoft/dom-productionDC"/>
</infraAttEntityP>
</infraInfra>
```

ステップ3 インターフェイス ポリシー グループおよびセレクタを作成します。

例:

https://<apic-ip>/api/policymgr/mo/uni.xml

```
<infraInfra>
<infraAccPortP name="swprofile1ifselector">
<infraHPortS name="selector1" type="range">
<infraPortBlk name="blk"
fromCard="1" toCard="1" fromPort="1" toPort="3">
</infraPortBlk>
```

```
ステップ4 スイッチ プロファイルを作成します。
```

例:

```
https://<apic-ip>/api/policymgr/mo/uni.xml <infraInfra>
    <infraNodeP name="swprofile1"> <infraLeafS
    name="selectorswprofile11718" type="range"> <infraNodeBlk name="single0"
    from_="101" to_="101"/> <infraNodeBlk name="single1" from_="102"
    to_="102"/> </infraLeafS> <infraRsAccPortP
    tDn="uni/infra/accportprof-swprofile1ifselector"/> </infraNodeP>
    </infraInfra>
```

ステップ5 VLAN プールを設定します。

例:

https://<apic-ip>/api/node/mo/.xml

```
<polUni>
<infraInfra>
<fvnsVlanInstP name="VlanRange" allocMode="dynamic">
<fvnsEncapBlk name="encap" from="vlan-100" to="vlan-400"/>
</fvnsVlanInstP>
</infraInfra>
</polUni>
```

ステップ6 設定されたすべてのコントローラとそれらの動作状態を検索します。

例:

```
GET:
https://<apic-ip>/api/node/class/vmmAgtStatus.xml
```

```
<imdata totalCount="11">
</vmmAgtStatus HbCount="9285" childAction="" dn="uni/vmmp-Microsoft/dom-productionDC
/ctrlr-SCVMM1/AgtStatus-172.21.120.21" lastHandshakeTime="2015-02-24T23:02:51.800+00:00"
lcOwn="local"
modTs="2015-02-24T23:02:53.695+00:00" monPolDn="uni/infra/moninfra-default"
name="172.21.120.21"
operSt="online" remoteErrMsg="" remoteOperIssues="" status="" uid="15374"/>
</imdata>
```

ステップ7 1つのコントローラの下に Hyper-V を取得します。

例:

https://<apic-ip>/api/node/class/opflexODev.json?query-target-filter=and(eq(opflexODev.ctrlrName,'Scale-Scvmml.inscisco.net'),eq(opflexODev.domName,'Domainl'),ne(opflexODev.isSecondary,'true'))

{"totalCount":"8","subscriptionId":"72057718609018900","imdata":[{"opflexODev":{"attributes":{"ctrlrName":"Scale-Scvmml.inscisco.net","devId":"167807069","devOperIssues":"","devType":"hyperv","dn":"
topology/pod-1/node-191/sys/br-[eth1/43]/odev-167807069","domName":"Domain1","encap":"unknown","features":"0

","hbStatus":"valid-dvs","hostName":"Scale-Hv2.inscisco.net","id":"0","ip":"0.0.0.0","ipAddr":"10.0.136.93", "isSecondary":"false","lNodeDn":"","lastHandshakeTime":"2015-04-15T17:10:25.684-07:00","lastNumHB":"19772"," lcOwn":"local", "mac":"00:00:00:00:00:00", "maxMissHb":"0", "modTs":"2015-04-15T17:12:09.485-07:00", "monPolDn": "uni/fabric/monfab-default", "name":"", "numHB":"19772", "operSt":"identified", "pcIfId":"1", "portId":"0", "state ":"connected", "status":"", "transitionStatus":"attached", "uid":"15374", "updateTs":"0", "uuid":"", "version":""} }},{"opflexODev":{"attributes":("childAction":"","ctrlrName":"Scale-Scvmml.inscisco.net","devId":"167831641" ,"devOperIssues":"","devType":"hyperv","dn":"topology/pod-1/node-191/sys/br-[eth1/43]/odev-167831641","domNa me":"Domain1", "encap":"unknown", "features":"0", "hbStatus":"valid-dvs", "hostName":"Scale-Hv6.inscisco.net", "i d":"0","ip":"0.0.0.0","ipAddr":"10.0.232.89","isSecondary":"false","lNodeDn":"","lastHandshakeTime":"2015-04 -15T17:10:26.492-07:00", "lastNumHB": "15544", "lcown": "local", "mac": "00:00:00:00:00", "maxMissHb": "0", "modTs ":"2015-04-15T17:12:10.292-07:00", "monPolDn":"uni/fabric/monfab-default", "name":"", "numHB":"15544", "operst": "identified", "pcIfId":"1", "portId":"0", "state": "connected", "status":"", "transitionStatus": "attached", "uid":" 15374", "updateTs":"0", "uuid":"", "version":""}}}, {"opflexODev": {"attributes": {"childAction":"", "ctrlrName":"S cale-Scvmml.inscisco.net", "devId": "167831643", "devOperIssues": "", "devType": "hyperv", "dn": "topology/pod-1/nod e-191/sys/br-[eth1/43]/odev-167831643", "domName": "Domain1", "encap": "unknown", "features": "0", "hbStatus": "vali d-dvs", "hostName": "Scale-Hv3.inscisco.net", "id": "0", "ip": "0.0.0.0", "ipAddr": "10.0.232.91", "isSecondary": "fal se","lNodeDn":"","lastHandshakeTime":"2015-04-15T17:10:23.268-07:00","lastNumHB":"15982","lcOwn":"local","ma c":"00:00:00:00:00:00", "maxMissHo":"0", "modTs":"2015-04-15T17:12:07.068-07:00", "monPolDn":"uni/fabric/monfab -default", "name":"", "numHB":"15982", "operSt":"identified", "pcIfId":"1", "portId":"0", "state":"connected", "sta tus":"","transitionStatus":"attached","uid":"15374","updateTs":"0","uuid":"","version":""}}},{"opflexODev":{ "attributes":{"childAction":"","ctrlrName":"Scale-Scvmm1.inscisco.net","devId":"167807070","devOperIssues":" ", "devType": "hyperv", "dn": "topology/pod-1/node-191/sys/br-[eth1/43]/odev-167807070", "domName": "Domain1", "enc ap":"unknown","features":"0","hbStatus":"valid-dvs","hostName":"Scale-Hv8.inscisco.net","id":"0","ip":"0.0.0 .0", "ipAddr":"10.0.136.94", "isSecondary":"false", "lNodeDn":"", "lastHandshakeTime":"2015-04-15T17:10:26.563-0 7:00", "lastNumHB":"14219", "lcOwn":"local", "mac":"00:00:00:00:00:00", "maxMissHb":"0", "modTs":"2015-04-15T17:1 2:10.364-07:00", "monPolDn": "uni/fabric/monfab-default", "name": "", "numHB": "14219", "operSt": "identified", "pcIf Id":"1", "portId":"0", "state": "connected", "status":"", "transitionStatus":"attached", "uid":"15374", "updateTs": "0", "uuid":"", "version":""}}}, {"opflexODev": {"attributes": {"childAction":"", "ctrlrName": "Scale-Scvmm1.inscis co.net", "devId":"167831642", "devOperIssues":"", "devType": "hyperv", "dn": "topology/pod-1/node-191/sys/br-[eth1 /43]/odev-167831642", "domName": "Domain1", "encap": "unknown", "features": "0", "hbStatus": "valid-dvs", "hostName": "Scale-Hv4.inscisco.net","id":"0","ip":"0.0.0.0","ipAddr":"10.0.232.90","isSecondary":"false","lNodeDn":""," lastHandshakeTime":"2015-04-15T17:10:24.978-07:00","lastNumHB":"13947","lcOwn":"local","mac":"00:00:00:00:00 :00", "maxMissHb":"0", "modTs":"2015-04-15T17:12:08.778-07:00", "monPolDn":"uni/fabric/monfab-default", "name":" ", "numHB":"13947", "operSt":"identified", "pcIfId":"1", "portId":"0", "state":"connected", "status":"", "transitio nStatus":"attached","uid":"15374","updateTs":"0","uuid":"","version":""}}},{"opflexODev":{"attributes":{"chi ldAction":"", "ctrlrName": "Scale-Scvmml.inscisco.net", "devId": "167807071", "devOperIssues":"", "devType": "hyper v","dn":"topology/pod-1/node-190/sys/br-[eth1/43]/odev-167807071","domName":"Domain1","encap":"unknown","fea tures":"0","hbStatus":"valid-dvs","hostName":"Scale-Hv7.inscisco.net","id":"0","ip":"0.0.0.0","ipAddr":"10.0 .136.95", "isSecondary": "false", "lNodeDn": "", "lastHandshakeTime": "2015-04-15T17:12:10.057-07:00", "lastNumHB": "5708", "lcOwn":"local", "mac":"00:00:00:00:00", "maxMissHb":"0", "modTs":"2015-04-15T17:12:09.659-07:00", "mo nPolDn":"uni/fabric/monfab-default", "name":"", "numHB":"5708", "operSt":"identified", "pcIfId":"1", "portId":"0" ,"state":"connected","status":"","transitionStatus":"attached","uid":"15374","updateTs":"0","uuid":"","versi on":""}}}, {"opflexODev": {"attributes": {"childAction":"", "ctrlrName": "Scale-Scvmml.inscisco.net", "devId": "167 807067", "devOperIssues":"", "devType": "hyperv", "dn": "topology/pod-1/node-190/sys/br-[eth1/43]/odev-167807067" ,"domName":"Domain1","encap":"unknown","features":"0","hbStatus":"valid-dvs","hostName":"Scale-Hv1.inscisco. net","id":"0","ip":"0.0.0.0","ipAddr":"10.0.136.91","isSecondary":"false","lNodeDn":"","lastHandshakeTime":" 2015-04-15T17:12:08.637-07:00", "lastNumHB": "17659", "lcOwn": "local", "mac": "00:00:00:00:00:00", "maxMissHb": "0" ,"modTs":"2015-04-15T17:12:08.240-07:00","monPolDn":"uni/fabric/monfab-default","name":"","numHB":"17659","o perSt":"identified","pcIfId":"1","portId":"0","state":"connected","status":"","transitionStatus":"attached", "uid":"15374","updateTs":"0","uuid":"","version":""}}}, {"opflexODev":{"attributes":{"childAction":"","ctrlrN ame":"Scale-Scvmml.inscisco.net", "devId":"167831644", "devOperIssues":"", "devType":"hyperv", "dn":"topology/po d-1/node-190/sys/br-[eth1/43]/odev-167831644", "domName": "Domain1", "encap": "unknown", "features": "0", "hbStatus ":"valid-dvs", "hostName": "Scale-Hv5.inscisco.net", "id": "0", "ip": "0.0.0.0", "ipAddr": "10.0.232.92", "isSecondar y":"false","lNodeDn":"","lastHandshakeTime":"2015-04-15T17:12:09.093-07:00","lastNumHB":"15433","lcOwn":"loc al", "mac":"00:00:00:00:00:00", "maxMissHb":"0", "modTs":"2015-04-15T17:12:08.695-07:00", "monPolDn":"uni/fabric /monfab-default", "name":"", "numHB":"15433", "operSt":"identified", "pcIfId":"1", "portId":"0", "state":"connecte d","status":"","transitionStatus":"attached","uid":"15374","updateTs":"0","uuid":"","version":""}}]]

ステップ81つの Hyper-Vの下に VM を取得します。

https://<apic-ip>/api/node/mo/topology/pod-1/node-190/sys/br-[eth1/43]/odev-167807067. json?query-target=children&target-subtree-class=opflexOVm&subscription=yes

{"totalCount":"1","subscriptionId":"72057718609018947","imdata":[{"opflexOVm":{"attributes":{"childAction":"
","ctrlrName":"Scale-Scvmm1.inscisco.net","dn":"topology/pod-1/node-190/sys/br-[eth1/43]/odev-167807067/ovmExtConn_1002_EPG17_003","domName":"Domain1","id":"0","lcOwn":"local","modTs":"2015-04-14T17:36:51.512-07:00"
,"name":"ExtConn_1002_EPG17_003","state":"Powered On","status":"","uid":"15374"}}]

ステップ9 1 つの VM の下に VNIC を取得します。

例:

https://<apic-ip>/api/node/class/opflexIDEp.json?query-target-filter=eq(opflexIDEp. containerName,'ExtConn 1002 EPG17 003')

{"totalCount":"4", "subscriptionId":"72057718609018983", "imdata": [{"opflexIDEp": {"attributes": {"brIfId":"eth1 /43", "childAction":"", "compMvDn":"", "compVmDn":"", "containerName":"ExtConn 1002 EPG17 003", "ctrlrName":"Scal e-Scvmml.inscisco.net", "dn": "topology/pod-1/node-190/sys/br-[eth1/43]/idep-00:15:5D:D2:14:84-encap-[vlan-139 8]", "domName": "Domain1", "domPDn": "", "dpAttr": "0", "encap": "vlan-1398", "epHostAddr": "http://10.0.136.91:17000/ Vleaf/policies/setpolicies", "epPolDownloadHint": "all", "epqID": "", "eppDownloadHint": "always", "eppdn": "uni/epp /fv-[uni/tn-ExtConn 1002/ap-SCVMM/epg-EFG17]", "gtag":"0", "handle":"0", "hypervisorName": "Scale-Hv1.inscisco.n et","id":"0","instType":"unknown","ip":"0.0.0.0","lcc":"","lcown":"local","mac":"00:15:5D:D2:14:84","mcastAd dr":"0.0.0.0", "modTs":"2015-04-14T17:36:50.838-07:00", "monPolDn":"uni/fabric/monfab-default", "name":"00155DD 21484", "pcIfId":"1", "portId":"0", "scopeId":"0", "state":"up", "status":"", "transitionStatus":"attached", "uuid" :"", "vendorId": "Microsoft", "vmAttr": "vm-name", "vmAttrDn": "", "vmAttrOp": "equals", "vmAttrOverride": "0", "vmMSrc ":"msft"}}}, {"opflexIDEp":{"attributes":{"brIfId":"eth1/43", "childAction":"", "compHvDn":"", "compVmDn":"", "co ntainerName":"ExtConn 1002 EFG17 003","ctrlrName":"Scale-Scvmml.inscisco.net","dn":"topology/pod-1/node-190/ sys/br-[eth1/43]/idep-00:15:5D:D2:14:85-encap-[vlan-1438]","domName":"Domain1","domPDn":"","dpAttr":"0","enc ap":"vlan-1438","epHostAddr":"http://10.0.136.91:17000/Vleaf/policies/setpolicies","epPolDownloadHint":"all" ,"epgID":"","eppDownloadHint":"always","eppdn":"uni/epp/fv-[uni/tn-ExtConn 1002/ap-SCMM-Domain1/epg-EPG1]", "gtag":"0", "handle":"0", "hypervisorName":"Scale-Hv1.inscisco.net", "id":"0", "instType":"unknown", "ip":"0.0.0. 0","lcC":"","lcOwn":"local","mac":"00:15:5D:D2:14:85","mcastAddr":"0.0.0.0","modTs":"2015-04-14T17:36:51.025 -07:00", "monPolDn":"uni/fabric/monfab-default", "name":"00155DD21485", "pcIfId":"1", "portId":"0", "scopeId":"0" ,"state":"up","status":"","transitionStatus":"attached","uuid":"","vendorId":"Microsoft","vmAttr":"vm-name", "vmAttrDn":"","vmAttrOp":"equals","vmAttrOverride":"0","vmmSrc":"msft"}}},{"opflexIDEp":{"attributes":{"brIf Id":"eth1/43","childAction":"","compHvDn":"","compVmDn":"","containerName":"ExtConn 1002 EPG17 003","ctrlrNa me":"Scale-Scvmm1.inscisco.net", "dn":"topology/pod-1/node-191/sys/br-[eth1/43]/idep-00:15:5D:D2:14:84-encap-[vlan-1398]","domName":"Domain1","domPDn":"","dpAttr":"0","encap":"vlan-1398","epHostAddr":"http://10.0.136. 91:17000/Vleaf/policies/setpolicies", "epPolDownloadHint": "all", "epgID": "", "eppDownloadHint": "always", "eppdn" :"uni/epp/fv-[uni/tn-ExtConn 1002/ap-SCVMM/epg-EPG17]", "gtag":"0", "handle":"0", "hypervisorName":"Scale-Hv1.i nscisco.net","id":"0","instType":"unknown","ip":"0.0.0.0","lcC":"","lcOwn":"local","mac":"00:15:5D:D2:14:84" "mcastAddr":"0.0.0.0", "mcdTs":"2015-04-14T17:36:50.731-07:00", "monPolDn":"uni/fabric/monfab-default", "name" :"00155DD21484", "pcIfId":"1", "portId":"0", "scopeId":"0", "state":"up", "status":"", "transitionStatus":"attache d", "uuid":"", "vendorId": "Microsoft", "vmAttr": "vm-name", "vmAttrDn":"", "vmAttrOp": "equals", "vmAttrOverride":"0 ", "vmmSrc":"msft"}}, {"opflexIDEp":{"attributes":{"brIfId":"eth1/43", "childAction":"", "compHvDn":"", "compVmD n":"","containerName":"ExtConn 1002 EPG17 003","ctrlrName":"Scale-Scvmm1.inscisco.net","dn":"topology/pod-1/ :"0", "encap": "vlan-1438", "epHostAddr": "http://10.0.136.91:17000/Vleaf/policies/setpolicies", "epPolDownloadHi nt":"all","epgID":"","eppDownloadHint":"always","eppdn":"uni/epp/fv-[uni/tn-ExtConn 1002/ap-SCVMM-Domain1/ep g-EFG1]","gtag":"0","handle":"0","hypervisonName":"Scale-Hv1.inscisco.net","id":"0","instType":"unknown","ip ":"0.0.0.0","lcC":"","lcOwn":"local","mac":"00:15:5D:D2:14:85","mcastAddr":"0.0.0.0","modTs":"2015-04-14T17: 36:50.932-07:00", "monPolDn": "uni/fabric/monfab-default", "name": "00155DD21485", "pcIfId": "1", "portId": "0", "sco peId":"0","state":"up","status":"","transitionStatus":"attached","uuid":"","vendorId":"Microsoft","vmAttr":" vm-name", "vmAttrDn":"", "vmAttrOp":"equals", "vmAttrOverride":"0", "vmmSrc":"msft"}}]

REST API を使用した、APIC で使用される証明書情報の表示

ここでは、REST APIを使用して APIC で使用される証明書情報を表示する方法を説明します。

手順

APIC で使用される証明書情報を表示するには、以下を実行します。

PS C:\Program Files (x86) \ApicVMMService> **\$pfxpassword = ConvertTo-SecureString** "MyPassword"

-AsPlainText -Force

PS C:\Program Files (x86)\ApicVMMService> Read-ApicOpflexCert -PfxFile

"C:\Program Files (x86)\ApicVMMService\OpflexAgent.pfx" -PfxPassword \$pfxpassword ----BEGIN CERTIFICATE-----

MIIDojCCAoqgAwIBAgIQHz+F2luuOpFKK0p3jxWRfjANBgkqhkiG9w0BAQ0FADBfMRwwGgYJKoZI hvcNAQkBFg10MEBkb21haW4uY29tMQ4wDAYDVQQKDAVNeU9yZzELMAkGA1UECAwCQ0ExDDAKBgNV BAYTA1VTQTEUMBIGA1UEAwwLT3BmbGV4QWdlbnQwHhcNMTUwMTAxMDAwMDAwWhcNMjAwMTAxMDAw MDAwWjBfMRwwGgYJKoZIhvcNAQkBFg10MEBkb21haW4uY29tMQ4wDAYDVQQKDAVNeU9yZzELMAkG A1UECAwCQ0ExDDAKBgNVBAYTA1VTQTEUMBIGA1UEAwwLT3BmbGV4QWdlbnQwggEiMA0GCSqGSIb3 DQEBAQUAA4IBDwAwggEKAoIBAQCzQS3rvrIdxiHfeAUqtX68CdjIL1+nDtqBH8LzDk0RBVb0KU6V 9cYjCAMwW24FJo0PMt4XblvFJDbZUfjWgEY1JmDxqHIAhKIujGsyDoSZdXaKUUv3ig0bzcswEGvx khGpAJB8BCnODhD3B7Tj00D8Gl8asdlu24x0y/8MtMDuan/2b32QRmn1uiZhSX3cwjnPI2JQVIif n68L12yMcp1kJvi6H7RxVOiES33uz00qjxcPbFhsuoFF1eMT1Nq41sTzMTM+xcE6z72zqAYN6wFq T1pTCLCC+0u/q1yghYu0LBnARCYwDbe2xoa8ClVcL3XYQlEFlp1+HFfd//p1ro+bAgMBAAGjWjBY MBIGA1UdEwEB/wQIMAYBAf8CAQAwEwYDVR0lBAwwCgYIKwYBBQUHAwEwHQYDVR00BBYEFGuzLCG5 4DEcP+bPiFbiDjMDQ3tMMA4GA1UdDwEB/wQEAwIBBjANBgkqhkiG9w0BAQ0FAAOCAQEANc5kKvN4 Q62tIYa1S2HSyiwjaMq7bXoqIH/ICPRqEXu1XE6+VnLnYqpo3TitLmU4G99uz+aS8dySNWaEYghk 8jgLpu39HH6yWxdPiZlcCQ17J5B5vRu3Xjnc/2/ZPqlQDEElobrAOdTko4uAHG41FBHLwAZA/f72 5fciyb/pjNPhPgpCP0r7svElQ/bjAP1wK8PhCfd7k2rJx5jHr+YX8SCoM2jKyzaQx1BAdufspX3U 7AWH0aF7ExdWy/hW6Cdu09NJf+98XNQe0cNH/2oSKYC19qEK6Fesd0BFvCj1RYR9ENqiY4q7xpyB tqDkBm80V0Js1U2xXn+G0yCWGO3VRQ==

----END CERTIFICATE-----

PS C:\Program Files (x86)\ApicVMMService>

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては 、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている 場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容につい ては米国サイトのドキュメントを参照ください。